

近所で集う

交流の場

一人暮らしの高齢者や介護中の家族の交流を図るボランティア「ハートの会」

菅生台自治会の一人暮らしの高齢者や要介護者を抱える家族らの交流を目的に、お食事を運営するボランティアグループがある。参加費は500円。参加者は75歳から90歳以上の人まで様々だが、ボランティアが用意したたくさんのお食事とフルーツ、コーヒーなどを飲みながら「おしゃべり」を楽しむ。



保健師による介護予防体操の指導。皆で挑戦した。

友人宅に遊びに来たような雰囲気だ。

民生委員でもある坪谷さんは「ミニデイサービスなどもあり、利用していない方も多い。もっと身近で気軽に集まれる場所を作りたい」と話す。

8月28日に行われたお食事は9名の人が参加した。食事だけでなく、特別講師として保健福祉センターの保健師を招き、介護予防体操の講習や看護相談も行った。メモを片手に質問する人も多く好評だったという。「普段から顔見知りになっておけば、災害などの時に地域で助け合うことができる。でもそれ以上に私達ボランティアも人

の会の食事は菅生台自治会の人たちが食事を楽しむ肩肘張らない会はまるで

知事が行く！

神奈川力金開

寄稿連載

それぞれの夏の楽しい思い出を残して、季節はもう秋を迎えようとしています。皆さんは、この夏、ビーチで海水浴を楽しみましたか。神奈川には、湘南海岸や三浦半島を中心に、約30の海水浴場があり、風光明媚で交通の便も良いため夏の間大変に賑わっています。

こうした海水浴場で皆さんが快適に過ごすためには、利用者一人ひとりがマナーを守ることが大変重要になります。特に、砂浜での喫煙には問題があります。

会の方が対象。参加希望者は自治会名簿で坪谷さんか黒澤さんへ連絡を。